

令和5年度食育関連事業報告一覧

杵築市

No.	事業名	概要	実施時期	実施状況
1	母子健康手帳の交付時における食に関する情報提供	妊娠期に関する栄養情報の提供(資料の配布)	通年	92人
2	こんにちは赤ちゃん訪問事業における食に関する情報提供	生後4か月までの児がいる家庭への全戸訪問において、離乳食の開始にあたっての注意事項の情報提供(資料の配布)	通年	111人
3	離乳食相談会	対象:概ね1歳6か月までの乳幼児とその保護者(離乳食未開始を含む) 内容:離乳食に関する個別相談・離乳食の試食	5月31日,7月20日,9月29日,11月22日,1月31日,3月8日	6回/年 述べ参加組数:36組
4	乳幼児健診	乳幼児の発達段階に応じた栄養指導<個別指導、対象者全員に実施>	偶数月 "	4・5か月児:6回/年 栄養指導実施者数:94組 1歳6か月児:6回/年 栄養指導実施者数:115組
5	幼児健診	幼児の発達段階に応じた栄養指導<個別指導、要指導者・希望者に実施>	奇数月 "	2歳児歯科:6回/年 栄養指導実施者数:29組 3歳児:6回/年 栄養指導実施者数:27組 5歳児相談会:8回/年 栄養指導実施者数:4組
6	子育て支援センター食育教室	内容:講話「乳幼児期の栄養バランス」「むし歯予防・仕上げ磨きについて」、クッキング「取り分け離乳食」「かんたん幼児食」 対象:0歳～就学前までの乳幼児と保護者	10月17日 10月24日 12月14日	合計3回 合計参加組数:13組
7	こども園・保育園食育講話	内容:講話「乳幼児期の栄養バランス」「むし歯予防・仕上げ磨きについて」 対象:園児の保護者(一部園児を含む)	通年	合計15回 合計参加人数:354人
8	放課後児童クラブ・放課後等デイサービス食育講話	内容:講話「ジュースの砂糖の量、ジュースの飲み過ぎの注意喚起、虫歯予防、栄養バランス」 対象:児童・生徒	7月31日 8月10日 8月18日	合計3回 延べ人数:153人
9	減塩ヘルシーメニュー提供店の周知	「kit-suki塩ジョイメニュー」を提供する市内飲食店を掲載したグルメガイドの配布。市ホームページへ掲載。 おおいた歩得県民向けミッション:R5年4月～R6年3月	通年	グルメガイド配布場所:塩ジョイメニュー提供店、市各庁舎 提供店舗数:7店舗、メニュー数:7メニュー ミッション参加者数:372人
10	減塩食品のPOP設置	市内スーパーで、減塩食品を選択しやすくするために、プライスルールに市オリジナルのPOPを設置し、市民に広く周知した。	通年	設置店舗数:5店舗 R6年2月市報で市民に広く周知
11	市政出前講座(知って得する食事のお話)	栄養講話「健康寿命の延伸、フレイル予防、栄養バランス、減塩」	通年	合計8回 参加人数:120人
12	職域における健康教育	内容:栄養バランス、塩と砂糖の話	通年	合計3回 合計参加人数:57人
13	食生活改善推進員養成講座	食生活改善推進員を養成するための講座 学習内容:カリキュラムに沿った講話、調理実習、運動の実技	通年	受講申し込み者:13人 合計6回 延べ参加人数:69人 修了者:10人
14	食生活改善推進協議会学習会	食育推進ボランティア組織の育成と活動支援 学習内容(全体協議・講話・調理実習): 食事量の目安について、低栄養の予防で人生100年時代、心理学手法「交流分析」、一年間の活動の振り返り、減塩食品について	6月6・7日 9月7・8日 12月7・8日 2月14・15日	食生活改善推進員会員数:56人 合計8回(4回×2会場) 延べ参加人数:151人(参加率:67.4%)
15	大分県産魚普及拡大事業	大分県栄養士会や県職員を講師に、食生活改善推進員が講習を受け、その後、食生活改善推進員が地域で伝達講習会を行う。内容:大分県の水産業の概要、大分県産魚の日、簡単レシピ動画の紹介、第43回全国豊かな海づくり大会、調理実習(アジ、ブリ、塩サバ、ちりめんを使った献立)	7月5日	食生活改善推進員山香・大田支部会員数:20人 合計1回 参加人数:12人(参加率:60.0%)

様式1(市町村)

16	生涯健康「元気な食卓」推進事業(大分県補助事業)	内容:講話「減塩と野菜摂取について」 調理実習・試食 ※「大分県産魚を使ってお魚料理教室」を兼ねて実施	10月27日 11月15日 12月1日 2月9日 2月22日	合計5回
17	おやこの食育教室 (日本食生活協会事業)	内容:食生活改善推進員、市管理栄養士、市歯科衛生士を講師に、食育および虫歯予防の講話と調理実習・試食を実施 対象:年長から小学生の子どもとその保護者	7月22日	合計1回 合計参加人数:26人
18	全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト第3弾<高齢者> (日食生活協会事業)	内容:テキストや教材を使ってフレイル予防の講話、みそ汁の塩分濃度測定、調理実習、試食、脳トレドリル・パズル、事前事後のアンケートを実施	10月24日 10月25日 1月24日	合計3回 合計参加人数:34人
19	子育て支援センター 食育推進支援事業	内容:取り分け離乳食と幼児食のクッキング 対象:0歳～就学前までの乳幼児と保護者	3月13日	合計1回 合計参加組数:10組
20	児童館 食育推進支援事業	内容:食生活改善推進員が児童館で月に1回手作りのおやつを提供し、児童や保護者におやつの内容や量について考える機会とした。 対象:児童館に通う児童	通年	合計10回 述べ提供人数:1,000人
21	児童館 食育推進支援事業	内容:放課後児童クラブや放課後等デイサービスで食生活改善推進員が食育講話を実施した。一部、クッキングも同時に実施した。 対象:児童・生徒	8月7日,8月17日,10月7日,11月25日,1月27日	合計5回 延べ参加人数:131人
22	公民館 食育推進支援事業	内容:公民館夏休み公民館学校で、手作りのおやつを提供し、児童におやつの内容や量について考える機会とした。 対象:夏休み公民館学校に通う児童	7月31日 8月2日	合計2回 延べ参加人数:120人
23	小学校 食育推進支援事業	内容:石垣もちの調理実習	2月27日	合計1回 合計参加人数:27人
24	中学校 食育推進支援事業	内容:団子汁とやせうまの調理実習 ～地域に学ぶ郷土料理教室～	2月5日 2月6日 2月7日	合計3回 合計参加人数:90人
25	地域 食育推進支援事業	内容:NPO法人が運営するサロンで、食生活改善推進員が講師となり、講話と調理実習を実施し、地域の高齢者の健康づくりを支援した。	4月13日 6月8日 10月19日 12月21日 2月8日	合計5回 延べ参加人数:46人
26	地域 食育推進支援事業	内容:行政区の高齢者サロンで食生活改善推進員が講師となり、講話と調理実習を実施	11月8日	合計1回 参加人数:18人
27	男性の料理教室(杵築会場・山香会場)	内容:食生活改善推進員が講師となり、講話と調理実習を実施し、男性の健康づくりを支援した。 ※うち3回は男性のみで実施した。 対象:地域の男性	通年	合計9回 延べ参加人数:65人
28	大分県産魚を使ってお魚料理教室	内容:県産魚を使った調理実習・試食	7月20日 8月24日	合計2回 延べ参加人数:23人 ※他にNo.16 生涯健康「元気な食卓」推進事業(大分県補助事業)と兼ねて5回実施(参加人数:58人)
29	住民自治協議会そば打ち	内容:耕作放棄地でそばを栽培し、それを使って食生活改善推進員が講師となり、そば打ちを行った。	1月29日	合計1回 参加人数:35人
30	「山香ふるさとまつり」での啓発	内容:「3色やさい蒸しパン」の販売、レシピの配布、野菜350g当てゲーム、県産魚釣りゲーム、啓発資料および物品の配布	11月11日、12日	合計2回 合計参加人数:209人
31	杵築地区防災フェアカレー作り	内容:防災フェアで、災害時の炊き出しをシミュレーションしてカレーライスを調理し、参加者に提供した 対象:市民	11月13日	合計1回 提供人数:400人
32	大田健康体操の集い石垣もちの配布	内容:4年振りに開催された大田健康体操のつどいの休憩時に、石垣もちを配布した	12月1日	合計1回 提供人数:53人

様式1(市町村)

33	子育て支援センター料理教室	親子に対して料理教室、パン教室を実施。手作りパンや旬の野菜を使った料理や、季節の行事食などを作り、親子で一緒に作ること・食べることの喜びの体感、食に対する興味関心をもつことなどにつながっている。	通年	市内2か所の支援センターで年47回実施。
34	第3の居場所の実施	H31年度からB&G財団の寄付により、R4年度からは杵築市の委託事業として実施。平日16時から20時までの子どもに食事を提供する”こども第三の居場所”を実施。施設内で調理したバランスよい食事を皆で食べるのはもちろん、おやつには、施設内で焼いたパンを提供。地域の方(元寿司職人等)の得意料理も取り入れている。あいさつや食後の歯磨き、シャワー等の生活習慣を整える取り組みや、体験活動も行い、自己肯定感の向上にもつなげている。社会福祉協議会の、フードバンク事業からの食材の受け入れも利用している。子どもたちが自身で食事が作れるようになることを目指して、月1回程度料理教室(こどもキッチン)も行っている。	通年	平日の16時～21時
35	ママパパクラス	妊娠期の女性とその夫(パートナー)を対象に、健康的な生活を送るために必要な食事のポイント(3食摂取、たんぱく質・野菜の適量等)について、また生まれてくる子どもに対しても、摂取するものに影響されること(ジュース、おやつの過剰摂取の予防)について健康教育を行った。	6月・9月・3月	3回 合計参加組数:18組、人数:32人 ※日曜日午前中に実施
36	栄養教諭及び学校栄養職員の食に関する計画訪問の実施	栄養教諭を中核として、食に関する指導の視点と目標を定め、「食のバランス・運動・授業・生活」との関連を視野に入れた指導。	通年	教科領域とリンクした食に関する年間指導計画(全体計画②)を参考に学校における栄養教諭の訪問指導を行った。 各小中学校において作成した指導案をもとに、担任及び栄養教諭等がTTによる指導を行った。
37	食に関わる指導の全体計画及び年間指導計画(全体計画②)の作成	学校教育目標のもと各小中学校の実態に即した全体計画及び年間指導計画の作成。	年度末	各小中学校においては、昨年度の実績をもとに児童生徒の実態に即した全体計画①②の見直しを行った。 (全体計画①・・・教育活動全体 全体計画②・・・各教科との関連)
38	学校給食を活用した「食に関する指導」	給食センター及び栄養教諭が作成した食に関する資料の配布。	通年	児童生徒に「給食だより」を毎月配布した。 食と健康の関連、生産者とのつながり等を学習する教材として、給食で使用する食材の生産・流通に関わる動画を作成し、各小中学校に配信した。
39	店主イチ押し! きつき定番グルメ	飲食店店主が一押しする看板メニュー	通年	17店舗の参加事業
40	#杵築ほっとジェニックグルメ	思わず写真を撮りたくなるフォトジェニックな心温まるおもてなしグルメ	通年	20店舗の参加事業
41	八坂かっぱクラブ	防災食を作って食べる	3月2日	対象者:八坂小学校児童、実行委員29人 ビニール袋を使ってさば缶カレー、焼きそば、チキンカツ、みそ汁、プリンを作って食べた。 災害時に手軽にできる調理方法について学んだ。
42	公民館主催教室 料理教室	山香っ子グローバル塾「体験活動」	2月24日	対象者:山香地域小学生・保護者 内容:魚料理。
43	公民館主催教室 料理教室	公民館の主催による料理教室	5月～2月	大田庁舎 調理実習室 対象 一般(15名) 内容 季節の料理作り及び手軽にできる家庭菜膳料理(2回)を学習した。
44	大田地域「協育」ネットワーク連携促進事業	おおたっ子グローバル塾「酪農体験」	9月2日	おおたっ子グローバル塾で子どもたちと一緒に酪農体験(餌やり・アイスクリームづくり・バター作り) 対象者 10名